

島おこし協力隊ミッション ミニコラム 「移住フェアと移住者数」

島おこし協力隊 移住定住・空き家バンクミッションの中野です。

移住フェアは、東京・大阪の2大都市で開催されており、それぞれ関東圏・関西圏の地方移住希望者を対象に実施されています。愛媛県および四国、中国の自治体が主催となっており、規模にもよりますが、多い時には1日に200名以上の方が来場され、その中で上島町に興味・関心を抱き、ブースへ相談に来られた方に対して、上島町のPRや移住相談対応を行っています。

上島町は他のしまなみ海道沿いの島々に比べ、認知度が低いところはありますが、この町にしかない魅力や完全離島でありながらも都市部へのアクセスが容易なところなど、「上島町」を知っていただく活動も行っています。

昨年のフェアでは、約1000名の方の相談対応を行い、この

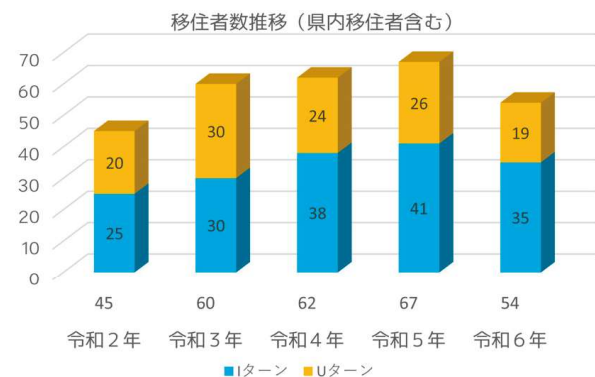


移住定住・空き家バンク
中野 雄大

フェアをきっかけに上島町へ移住し、協力隊や役場職員として勤務されている方や、移住とまではいかずとも観光や町内案内ツアーに参加するなど、上島町へ足を運んでくださる方もいます。また、昨年度の移住者数（転入時アンケートをご提出いただいた方で転勤・進学ではない理由で転入された人数）は54人となっており、そのうちIターン（上島町出身でない方）の方の割合が約65%となっていることから、上島町に何かしらの魅力を感じて移住された方が多いことを示しています。

今後も引き続き、移住フェアを通じてより多くの方々に上島町のことを知ってもらい、実際に町を訪れてもらうことで、移住へのきっかけづくりの機会としていきたいと考えています。

	移住者数(世帯数)	Iターン		Uターン	
令和2年	45(27)	25	56%	20	44%
令和3年	60(42)	30	50%	30	50%
令和4年	62(47)	38	61%	24	39%
令和5年	67(47)	41	61%	26	39%
令和6年	54(47)	35	65%	19	35%



学生寮



応援合戦の練習

こんにちは。ゆめしま寮ハウスマスターの川島です。

9月6日、弓削高校の大運動会が開催されました。運動会の前、寮生

努力の結晶

達は連日の様に応援の練習を行い「振り付けが難しいんですよ～」と言いながらも何度も動画を確認し一生懸命覚えていました。

運動会直前に台風が発生しハラハラしましたが、当日は見事な快晴！生徒達は競技への参加はもちろんです、その他にカメラ係や放送係、演技審判に救護係など色々な役割を担い運動会の運営を支えていました。

起業部の活動もそうですが、こうやって表舞台の活躍だけではなく、裏方さんの活躍があって物事が成り立っていることも学んでいくのだなと感じました。運動会のラストを飾ったのはリレー。目の前を一瞬で駆け抜けるスピードは圧巻でした！みんなお疲れ様でした。

ゆめしま寮
川島 みほ子

学生寮



8月よりゆめしま寮のハウスマスターを務めております藤野です。

着任の日、寮の食堂に顔を出すと、ちょうどティータイムの準備中でした。「一緒にどうですか？」と

一緒にティータイムしませんか？

誘ってくれたのは梅ちゃんと柊ちゃん。あたたかな笑顔と甘いピーチティーに迎えられ、ほっこりした気持ちになりました。

子育てもひと段落し、これからは人の役に立てる場で力を尽くしたいと考えていたところ、ご縁あって上島町にやってきました。

瀬戸内の海に囲まれた自然豊かな環境で、個性豊かな高校生の子どもたちと過ごす日々を楽しみにし

ています。
これから一人ひとりに真摯に向き合いながら、私自身も一緒に成長していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



ゆめしま寮
藤野 加緒美

公営塾



こんにちは！ゆめしま未来塾の浜田です。着任から半年が経ちました。これまでの活動を少し振り返ってみたいと思います。

普段は主にゆめしま寮の隣にあ

「かみじま」での半年、振り返り

る第2教室で、高2・高3生に物理・化学・数学・英語を教えています。少人数制のため、生徒一人ひとりにじっくり向き合えるのが嬉しいところです。

また、弓削高校内の304教室にも時々足を運び、高1生のちょっとした質問に答えたり、化学が大好きな生徒にはその魅力を思う存分伝えたりしています。

7月には弓削高校〈総合的な探究の時間〉の企画「海のお楽しみ会」に、9月には運動会に参加し、創意

工夫に満ちた姿と元気いっぱいの笑顔に触れました。生徒とのふれあいが私の原動力です。この場所での出会った人々とのつながりが日々の励みになっています。



ゆめしま未来塾
浜田 宣治